SONY

2-685-162-**03**(1)

デジタル一眼レフカメラ用レンズ/Lens for Digital Single Lens Reflex Camera/ Objectif pour appareil photo numérique reflex à objectifs interchangeables

***取扱説明書**/Operating Instructions/Mode d'emploi/ Manual de instrucciones*

50mm F2.8 Macro
100mm F2.8 Macro
35mm F1.4 G

SAL50M28/100M28/35F14G

©2006 Sony Corporation Printed in Japan

2685162030

⚠警告　電気製品は、安全のための注意事項を守らないと、人身への危害や火災などの財産への損害を与えることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みの上、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られる所に必ず保管してください。

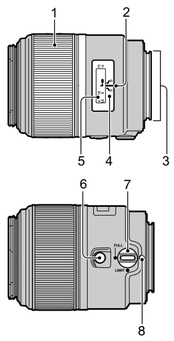
http://www.sony.net/

この説明書は、古紙 70%以上の再生紙と、VOC (揮発性有機化合物) ゼロ植物油型インキを使用しています。

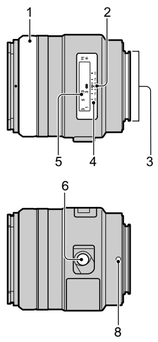
Printed on 70% or more recycled paper using VOC (Volatile Organic Compound)-free vegetable oil based ink.

A

100mm F2.8 Macro (50mm F2.8 Macro)：

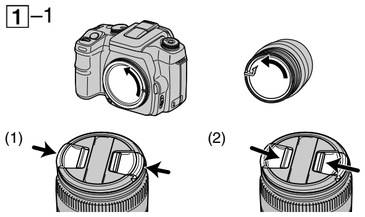


35mm F1.4 G:

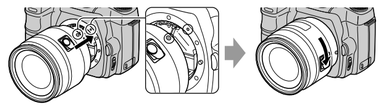


B

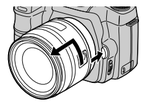
1–1



1–2

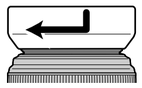


2

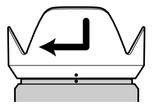


C

100mm F2.8 Macro:

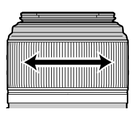


35mm F1.4 G:



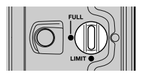
D

(1)



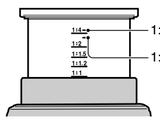
(2)

(3)

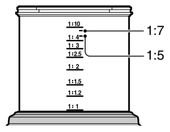


E

50mm F2.8 Macro:



100mm F2.8 Macro:



F

50mm F2.8 Macro:

m ＼ F	2.8	4	5.6	8	11	16	22	32
∞	∞ 28.0	∞ 20.1	∞ 14.3	∞ 10.1	∞ 7.16	∞ 5.08	∞ 3.61	∞ 2.57
2	2.14 1.88	2.20 1.83	2.29 1.77	2.45 1.69	2.70 1.59	3.17 1.47	4.22 1.32	7.96 1.16
0.4	0.404 0.396	0.405 0.395	0.407 0.393	0.410 0.390	0.415 0.386	0.422 0.381	0.431 0.373	0.446 0.364
0.27	0.271 0.269	0.272 0.268	0.273 0.268	0.274 0.266	0.275 0.265	0.277 0.263	0.281 0.260	0.285 0.257
0.23	0.231 0.229	0.231 0.229	0.232 0.228	0.232 0.228	0.233 0.227	0.235 0.226	0.237 0.224	0.239 0.222
0.21	0.211 0.209	0.211 0.209	0.211 0.209	0.212 0.208	0.212 0.208	0.213 0.207	0.215 0.205	0.217 0.204
0.203	0.204 0.202	0.204 0.202	0.204 0.202	0.205 0.202	0.205 0.201	0.206 0.200	0.207 0.199	0.209 0.198
0.200	0.201 0.200	0.201 0.200	0.201 0.200	0.201 0.200	0.201 0.200	0.201 0.199	0.202 0.199	0.202 0.198

100mm F2.8 Macro:

m ＼ F	2.8	4	5.6	8	11	16	22	32
∞	∞ 107	∞ 75.8	∞ 53.6	∞ 38.0	∞ 26.9	∞ 19.0	∞ 13.5	∞ 9.55
3	3.07 2.93	3.11 2.90	3.16 2.86	3.23 2.80	3.33 2.73	3.50 2.63	3.76 2.50	4.21 2.34
1	1.00 0.993	1.00 0.991	1.01 0.987	1.01 0.982	1.02 0.975	1.03 0.965	1.05 0.951	1.08 0.932
0.6	0.602 0.598	0.602 0.598	0.603 0.597	0.605 0.595	0.607 0.593	0.610 0.593	0.614 0.587	0.619 0.582
0.45	0.451 0.449	0.451 0.449	0.451 0.449	0.452 0.448	0.452 0.448	0.453 0.447	0.455 0.445	0.457 0.443
0.4	0.400 0.400	0.400 0.400	0.401 0.399	0.401 0.399	0.401 0.399	0.402 0.398	0.403 0.397	0.404 0.396
0.37	0.370 0.370	0.370 0.370	0.370 0.370	0.370 0.370	0.371 0.369	0.371 0.369	0.371 0.369	0.372 0.368
0.352	0.352 0.352	0.352 0.352	0.352 0.352	0.352 0.352	0.352 0.352	0.352 0.351	0.353 0.351	0.353 0.351

G

50mm F2.8 Macro:

a	+2	+1¾	+1½	+1¼	+1	+¾	+½	+¼	0	
b	1.00X (1:1)	0.89X (1:1.13)	0.74X (1:1.36)	0.59X (1:1.68)	0.47X (1:2.15)	0.35X (1:2.9)	0.24X (1:4.2)	0.14X (1:7.2)	0.04X (1:22.6)	
c	0.200	0.202	0.207	0.217	0.235	0.267	0.329	0.482	1.27 cm	

100mm F2.8 Macro:

a	+2	+1¾	+1½	+1¼	+1	+¾	+½	+¼	0	
b	1.00X (1:1)	0.93X (1:1.08)	0.81X (1:1.23)	0.64X (1:1.56)	0.49X (1:2.04)	0.36X (1:2.78)	0.19X (1:5.26)	0.077X (1:12.99)	0.025X (1:40)	
c	0.352	0.355	0.363	0.385	0.420	0.481	0.678	1.47	4.06 cm	

日本語

この取扱説明書は、複数のレンズを対象としています。
本機はソニー製 α カメラでお使いになれます。

⚠警告　安全のために

ソニー製品は、安全に充分配慮されています。しかし、間違った使いかたをすると、人身事故が起きる恐れがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

- 安全のための注意事項を守る。
- 故障したら使わずに、お買い上げ店、またはソニーデジタル一眼レフカメラ専用ヘルプデスクに修理を依頼する。

⚠警告　下記の注意事項を守らないと、事故により死亡や大けがの原因となります。

レンズを通して、太陽や強い光を見ない
目をいためたり、失明の原因となることがあります。　禁止

乳幼児の手の届く場所に置かない
事故やけがなどの原因となります。　禁止

使用上のご注意

- 直射日光の当たる場所に放置しないでください。太陽光が近くの物に結像すると、火災の原因となります。やむを得ず直射日光下に置く場合は、レンズキャップを取り付けてください。
- レンズを装着するときやご使用になる際には、衝撃を与えないようにご注意ください。
- 保管の際は、必ずレンズにレンズキャップを取り付けてください。
- 湿度の高い場所に長期間置かないでください。カビが発生することがあります。
- カメラにレンズを取り付けたあと、レンズ本体を持ってカメラを持ち運ばないでください。
- レンズ信号接点を触らないでください。よごれ等により接触不良になると、カメラとの信号のやりとりが正しく行われず、カメラが正しく動作しなくなりますのでご注意ください。

フラッシュ使用時のご注意

レンズとフラッシュの組み合わせによっては、レンズがフラッシュ光を妨げ、写真の下部に影ができることがあります。カメラ内蔵フラッシュ使用時にはレンズフードをはずし、1m以上離れて撮影してください。

周辺光量について

レンズは原理的に画面周辺部の光量が中心部に比べ低下します。周辺光量の低下が気になる場合は、開放絞りから 1 ～ 2段絞り込んでご使用ください。

結露について

結露とは、レンズを寒い場所から急に暖かい場所へ持ち込んだときなどに、レンズの内側や外側に水滴が付くことです。結露を起こりにくくするためには、一度レンズをポリ袋かバッグなどに入れて、使用する環境の温度になじませてから、取り出してください。

お手入れについて

- レンズの表面には直接触れないでください。
- レンズが汚れたときは、ブロアーでほこりをのぞき、柔らかい清潔な布で軽くふき取ってください。(クリーニングクロスKK-CA（別売）のご使用をおすすめします。)
- レンズや鏡胴のお手入れには、シンナー、ベンジンなどの有機溶剤は絶対に使わないでください。

A 各部のなまえ

1…フォーカスリング 2…距離指標 3…レンズ信号接点
4…被写界深度目盛 5…距離目盛 6…フォーカスホールドボタン
7…フォーカスレンジ切り替えノブ* 8…マウント標点
* 50mm F2.8 Macro, 100mm F2.8 Macroのみ

B レンズの取り付けかた／取りはずしかた

取り付けかた（イラストB－1参照）

1 レンズの前後レンズキャップとカメラのボディキャップをはずす。
- レンズの前レンズキャップは図の(1)、(2)の2通りの方法で取り付け／取りはずしができます。(2)は、レンズフードを付けた状態でのレンズキャップの取り付け／取りはずしに便利です。

2 レンズとカメラのオレンジの点（マウント標点）を合わせてはめ込み、レンズを軽くカメラに押し当てながら、時計方向に「カチッ」とロックがかかるまでゆっくり回す。
- レンズを取り付けるときは、カメラのレンズ取りはずしボタンを押さないでください。
- レンズを斜めに差し込まないでください。

取りはずしかた（イラストB－2参照）

カメラのレンズ取りはずしボタンを押したまま、レンズを反時計方向に回してはずす。

C レンズフードを取り付ける

画面外にある光が描写に影響するのを防ぐために、レンズフードの使用をおすすめします。
* 50mm F2.8 Macroは、レンズの構成上鏡胴がレンズフードの役目をはたすので、外付けのレンズフードがありません。

100mm F2.8 Macro:
レンズフードの取り付け部の形状とレンズの先端の形状を合わせ、「カチッ」というまで時計方向に回す。

35mm F1.4 G:
レンズフードの赤線をレンズの赤点に合わせ、そのままレンズフードの赤点とレンズの赤点が合い、「カチッ」というまで時計方向に回す。

- 内蔵フラッシュを使って撮影するときは、フラッシュ光が遮られることがありますので、レンズフードをはずしてください。
- 赤線などのマークが付いている場合は、レンズフードを正確に取り付けてください。レンズフードの効果が出なかったり、画面の一部にレンズフードが写り込むことがあります。
- 撮影後レンズフードを収納するときは、逆向きにレンズに取り付けてください。

D ピントを合わせる

オートフォーカスでピントを合わせる場合は、カメラが自動的にピントを合わせます。手動でピントを合わせる場合は、カメラをマニュアルフォーカス（手動によるピント合わせ）にして、ファインダーをのぞいてフォーカスリングを回してください。ファインダー内のフォーカス表示がピントの状態をお知らせします。

- さまざまな温度条件下でも良好なピントが確保できるよう、フォーカスリングは無限遠側に余分に回転する仕組みになっています。手動でピント合わせをする場合は、無限遠撮影時でもフォーカスリングを無限遠の終端まで（止まるまで）回さず、ファインダーを見ながら正確にピント合わせをしてください。

フォーカスホールドボタン D–(2)

このボタンを押している間、オートフォーカスの駆動を止めることができます。押した時点でのピントが固定されますので、そのままのピントでシャッターを切ることができます。
- カスタム設定機能を搭載しているカメラでは、このボタンの機能を変更することができます。詳細はカメラの取扱説明書をご覧ください。

フォーカスレンジ切り替えノブ D–(3)（50mm F2.8 Macro, 100mm F2.8 Macro）

ピントを合わせたいものまでの距離に応じて、近距離撮影範囲内、または遠距離撮影範囲内にピントの駆動範囲を制限（LIMIT）することができます。こうすることで、より素早くピントを合わせることができます。

	近距離撮影範囲	遠距離撮影範囲
50mm F2.8 Macro	20cm ～ 27cm	30cm ～∞
100mm F2.8 Macro	35cm ～ 54cm	59cm ～∞

ピントを合わせたいものが、上の表の近距離撮影範囲内にある場合は、この範囲内の適当な位置にピントを合わせてから、フォーカスレンジ切り替えノブをLIMITにします。以降、ピントの合う位置はこの範囲内に制限されます。遠距離のものを撮影するときも同様に、上の表の遠距離撮影範囲内の適当な位置にピントを合わせてから、切り替えノブをLIMITにして範囲を制限します。切り替えノブをFULLにすると、全域でピントが合います。
- 近距離撮影範囲と遠距離撮影範囲の間にあるものを撮影するときは、切り替えノブをFULLにしてください。

被写界深度目盛

レンズはある距離にピントを合わせたとき、その距離にあるものが鮮鋭に写るだけでなく、その前後にも写真として実用上ピントが合って写る範囲があります。この範囲を被写界深度といいます。被写界深度は使用レンズの撮影距離、絞りによって変化します。被写界深度は、被写界深度目盛上で該当する絞りによって表示されます。

マクロレンズの被写界深度（50mm F2.8 Macro, 100mm F2.8 Macro）

マクロレンズの詳しい被写界深度については、被写界深度表Fをご覧ください。
- 被写界深度目盛、被写界深度表Fは35mm判カメラ用です。APS-Cサイズ相当の撮像素子を搭載したデジタル一眼レフカメラでは、被写界深度は浅くなります。

E マクロ撮影について（50mm F2.8 Macro, 100mm F2.8 Macro）

撮影倍率

倍率目盛が鏡胴繰り出し部に比率で表示されています。レンズ本体の先端部と重なる線（イラストEでは1:1）が現在の撮影倍率です。
- 撮影倍率が高くなるとカメラぶれが目立ちやすくなりますので、撮影時は三脚等でカメラをしっかり固定してください。

露出補正（単体露出計を使用する場合など）

レンズの繰り出し量が多くなると、撮像素子面に到達する光量が減少します。カメラが露出を自動設定して撮影する場合、またはマニュアルモードでもカメラの露出指示にしたがって撮影する場合は、自動的に補正されるのでそのまま撮影できます。単体露出計を使ってマニュアルモードで撮影する場合や、一部のフラッシュに搭載されているマニュアルフラッシュ撮影機能を使って撮影する場合は、露出補正をしてください。露出補正量については、露出補正量表Gをご覧ください。

G 露出補正量表について

a 露出補正段数
b 撮影倍率
c 撮影距離
（例：絞りで補正する場合、+2は絞りを2段階開放側に補正します。）

保証書とアフターサービス

保証書について

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめの上、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービスについて

調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。それでも具合の悪いときは、お買い上げ店、またはソニーデジタル一眼レフカメラ専用ヘルプデスクにご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

お問い合わせ窓口のご案内

■ **ソニーデジタル一眼レフカメラ専用ヘルプデスク**
ご使用上での不明な点や技術的なご質問のご相談、および修理受付の窓口です。

製品の品質には万全を期しておりますが、万一不具合が生じた場合は、「ソニーデジタル一眼レフカメラ専用ヘルプデスク」までご連絡ください。修理に関するご案内をさせていただきます。また修理が必要な場合は、お客様のお宅まで指定宅配便にて集荷にうかがいますので、まずお電話ください。

電話のおかけ間違いにご注意ください。

● ナビダイヤル.....0570-00-0770
(全国どこからでも市内通話料でご利用いただけます)
● 携帯電話・PHSでのご利用は 0466-38-0231
(ナビダイヤルが使用できない場合はこちらをご利用ください)
受付時間：　月～金曜日　午前9時～午後8時
土、日曜日、祝日　午前9時～午後5時

ソニー株式会社　〒108-0075　東京都港区港南1-7-1

主な仕様

商品名（型名）	35mm判換算焦点距離*1 (mm)	レンズ群－枚	画角1*2	画角2*2	最短撮影距離*3 (m)	最大撮影倍率（倍）	最小絞り	フィルター径 (mm)	外形寸法（最大径×長さ）(mm)	質量(g)
50mm F2.8 Macro (SAL50M28)	75	6-7	47°	32°	0.2	1	F32	55	約71.5×60	約295
100mm F2.8 Macro (SAL100M28)	150	8-8	24°	16°	0.35	1	F32	55	約75×98.5	約505
35mm F1.4 G (SAL35F14G)	52.5	8-10	63°	44°	0.3	0.2	F22	55	約69×76	約510

*1 ここでの35mm判換算焦点距離とは、APS-Cサイズ相当の撮像素子を搭載したデジタル一眼レフカメラでの値を表します。
*2 画角1は35mm判カメラ、画角2はAPS-Cサイズ相当の撮像素子を搭載したデジタル一眼レフカメラでの値を表します。
*3 最短撮影距離とは、撮像素子面から被写体までの最短距離を表します。

- このレンズは距離エンコーダーを搭載しています。距離エンコーダーとは、高精度な調光（ADI調光）をADI対応フラッシュとの組み合わせで実現する機能です。
- レンズの機構によっては、撮影距離の変化に伴って焦点距離が変化する場合があります。記載の焦点距離は撮影距離が無限遠での定義です。

同梱物：レンズ(1)、前レンズキャップ(1)、後レンズキャップ(1)、レンズフード*1(1)、キャリングケース*2(1)、印刷物一式
*1 50mm F2.8 Macroにはレンズフードは同梱されません。
*2 50mm F2.8 Macro,　100mm F2.8 Macroにはキャリングケースは同梱されません。
仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

αはソニー株式会社の商標です。

English

This manual is for use with several different lenses.
This lens is designed for Sony α cameras.

WARNING

To reduce fire or shock hazard, do not expose the unit to rain or moisture.
Do not directly look at the sun through this lens.
Doing so might harm your eyes or cause loss of eyesight.
Keep the lens out of reach of small children.
There is danger of accident or injury.

Disposal of Old Electrical & Electronic Equipment (Applicable in the European Union and other European countries with separate collection systems)

This symbol on the product or on its packaging indicates that this product shall not be treated as household waste. Instead it shall be handed over to the applicable collection point for the recycling of electrical and electronic equipment. By ensuring this product is disposed of correctly, you will help prevent potential negative consequences for the environment and human health, which could otherwise be caused by inappropriate waste handling of this product. The recycling of materials will help to conserve natural resources. For more detailed information about recycling of this product, please contact your local Civic Office, your household waste disposal service or the shop where you purchased the product.

For the customers in the U.S.A.

THIS DEVICE COMPLIES WITH PART 15 OF THE FCC RULES. OPERATION IS SUBJECT TO THE FOLLOWING TWO CONDITIONS:
(1) THIS DEVICE MAY NOT CAUSE HARMFUL INTERFERENCE, AND
(2) THIS DEVICE MUST ACCEPT ANY INTERFERENCE RECEIVED, INCLUDING INTERFERENCE THAT MAY CAUSE UNDESIRED OPERATION.

CAUTION

You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void your authority to operate this equipment.

NOTE:

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications.
However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

– Reorient or relocate the receiving antenna.
– Increase the separation between the equipment and receiver.
– Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
– Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

For the customers in Canada

This Class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003.

Notes on use

- Do not leave the lens in direct sunlight. If sunlight is focused onto a nearby object, it may cause a fire. If circumstances necessitate leaving the lens in direct sunlight, be sure to attach the lens cap.
- Be careful not to subject the lens to mechanical shock while attaching it.
- Always place the lens caps on the lens when storing.
- Do not keep the lens in a very humid place for a long period of time to prevent mold.
- After attaching the lens, do not carry the camera by holding the lens.
- Do not touch the lens contacts. If dirt, etc., gets on the lens contacts, it may interfere or prevent the sending and receiving of signals between the lens and the camera, resulting in operational malfunction.

Precaution for flash use

With certain of lens/flash combinations, the lens may partially block the light of the flash, resulting in a shadow at the bottom of the picture. When using a built-in camera flash, make sure to remove the lens hood and shoot from at least 1m (3.3feet) away from your subject.

Vignetting

When you use lens, the corners of the screen become darker than the center. To reduce this phenomena (called vignetting), close the aperture by 1 to 2 stops.

Condensation

If your lens is brought directly from a cold place to a warm place, condensation may appear on the lens. To avoid this, place the lens in a plastic bag or something similar. When the air temperature inside the bag reaches the surrounding temperature, take the lens out.

Cleaning the lens

- Do not touch the surface of the lens directly.
- If the lens gets dirty, brush off dust with a lens blower and wipe with a soft, clean cloth (Cleaning Cloth KK-CA (optional) is recommended).
- Do not use any organic solvent, such as thinner or benzine, to clean the lens or the camera cone.

A Names of parts

1…Focusing ring 2…Distance index 3…Lens contacts 4…Depth-of-field scale 5…Distance scale 6…Focus-hold button 7…Focus-range limiter* 8…Mounting index
* 50mm F2.8 Macro, 100mm F2.8 Macro only

B Attaching/detaching the lens

To attach the lens (See illustration B-1.)

1 Remove the rear and front lens caps and the camera body cap.
- You can attach/detach the front lens cap in two ways, (1) and (2). When you attach/detach the lens cap with the lens hood attached, use method (2).

2 Align the orange index on the lens barrel with the orange index on the camera (mounting index), then insert the lens into the camera mount and rotate it clockwise until it locks.
- Do not press the lens release button on the camera when mounting the lens.
- Do not mount the lens at an angle.

To remove the lens (See illustration B-2.)

While pressing and holding the lens release button on the camera, rotate the lens counterclockwise until it stops, then detach the lens.

C Attaching lens hood

It is recommended that you use a lens hood to reduce flare and ensure maximum image quality.
* The 50mm F2.8 Macro does not include an external lens hood. The lens barrel functions as a lens hood by design.

100mm F2.8 Macro:
Fit the hood into the mount on the end of the lens barrel and rotate the hood clockwise until it clicks.

35mm F1.4 G:
Align the red line on the lens hood with the red dot on the lens. Turn the hood clockwise until the red dot on the hood meets the red dot on the lens and it clicks into place.

- When using a built-in camera flash, make sure to remove the lens hood to avoid blockage of the flash light.
- If a marking (red line, red dot, etc.) is provided, attach the lens hood properly. Otherwise, the lens hood may interfere with the desired effect or may appear in pictures.
- When storing, turn over the lens hood and place it onto the lens backwards.

D Focusing

When using the auto focus, the camera focuses the lens automatically.
When focusing manually, set your camera to the manual focus and rotate the focusing ring while looking through the viewfinder. The focus signal in the viewfinder indicates the current degree of the focus.
- The focusing ring can be rotated slightly past the infinity to provide accurate focusing under various operating temperatures. Do not rotate the focusing ring all the way to the end when focusing manually even at infinity. Look through the viewfinder and set the focus precisely.

Focus-hold button D–(2)

While the focus-hold button is pressed, auto focus function is suspended and the focus is fixed for shooting.
- The function of the focus-hold button can be changed on cameras with custom function capability. Refer to the camera manuals for details.

Focus-range limiter D–(3)

For quick focusing, the focusing range can be limited to close or far range, depending on the distance to your subject.

	Close-focusing range	Far-focusing range
50mm F2.8 Macro	20 - 27cm	30cm - ∞
100mm F2.8 Macro	35 - 54cm	59cm - ∞

To focus on subjects at close range (see the table above), set focus anywhere near the subject and then set the focus-range limiter to LIMIT; the focusing range is limited to Close-focusing range. Likewise, when shooting subjects at far range, set the focus anywhere near the subject and then set the focus-range limiter to LIMIT; the focus range is limited to Far-focusing range. Set the focus-range limiter to FULL to allow the entire focusing range.
- Set the focus-range limiter to FULL, when shooting a subject between the Close and Far focusing ranges.

Depth-of-field scale

When focus is set on a subject, anything at that same distance will appear sharp, and anything within a certain range before and beyond the subject will also appear in focus; this is called depth of field. Depth of field depends on the subject distance and aperture you choose and is indicated by the lines on the depth-of-field scale corresponding to the aperture.

Macro lens depth of field (50mm F2.8 Macro, 100mm F2.8 Macro)

Refer to the depth-of-field table F for details on depth of field.
- The depth-of-field scale and depth-of-field table F is for 35mm-format cameras. The depth-of-field is shallower when you use Digital Single Lens Reflex Cameras equipped with an APS-C sized image sensor.

E Macro photography (50mm F2.8 Macro, 100mm F2.8 Macro)

Magnification ratios

The magnification scale is located on the extending section of the lens barrel. The line on the magnification scale which the edge of the outer lens barrel overlaps indicates the current magnification ratio (1:1 in illustration E).
- As the magnification increases, the camera is more vulnerable to shaking. Use a tripod to steady the camera when shooting.

Exposure Compensation (when using a hand-held exposure meter, etc.)

As the magnification increases, the amount of light reaching the image sensor decreases. This is automatically compensated in all autoexposure modes, or in the manual exposure mode as long as the exposure is adjusted according to the camera's meter index. If your camera is set to the manual exposure mode and you are using a hand-held exposure meter, or if your camera is set to the manual exposure mode and you are using the Manual Flash Control function available on some external flash units, refer to the exposure compensation table G, and adjust exposure accordingly.

G Exposure compensation table

a Exposure correction
b Magnification ratios
c Distance
(E.g., when adjusting by the aperture, +2 means opening the aperture 2 more stops.)

Specifications

Name (Model name)	Equivalent 35mm-format focal length*1 (mm)	Lens groups-elements	Angle of view 1*2	Angle of view 2*2	Minimum focus*3 (m (feet))	Maximum magnification (X)	Minimum f-stop	Filter diameter (mm)	Dimensions (maximum diameter × height) (mm (in.))	Mass (g (oz.))
50mm F2.8 Macro (SAL50M28)	75	6-7	47°	32°	0.2 (0.65)	1	f/32	55	Approx. 71.5×60 (2 13/16×2 3/8)	Approx. 295 (10 3/8)
100mm F2.8 Macro (SAL100M28)	150	8-8	24°	16°	0.35 (1.2)	1	f/32	55	Approx. 75×98.5 (3×4)	Approx. 505 (18)
35mm F1.4 G (SAL35F14G)	52.5	8-10	63°	44°	0.3 (1)	0.2	f/22	55	Approx. 69×76 (2 3/4×3)	Approx. 510 (18)

*1 The value for equivalent 35mm-format focal length is based on Digital Single Lens Reflex Cameras equipped with an APS-C sized image sensor.
*2 The value of angle of view 1 is based on 35mm-format cameras, and that of angle of view 2 is based on Digital Single Lens Reflex Cameras equipped with an APS-C sized image sensor.
*3 Minimum focus is the shortest distance from the image sensor to the subject.

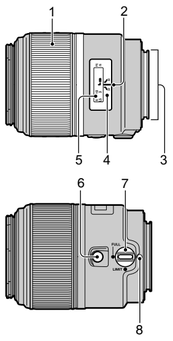
- This lens is equipped with a distance encoder. The distance encoder allows more accurate measurement (ADI) by using a flash for ADI.
- Depending on the lens mechanism, the focal length may change with any change of the shooting distance. The focal length assumes the lens is focused at infinity.

Included items: Lens (1), Front lens cap (1), Rear lens cap (1), Lens hood*1 (1), Carrying case*2 (1), Set of printed documentation
*1 The 50mm F2.8 Macro does not include a lens hood.
*2 The 50mm F2.8 Macro and 100mm F2.8 Macro do not include a carrying case.
Designs and specifications are subject to change without notice.

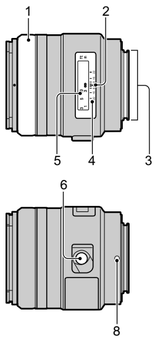
α is a trademark of Sony Corporation.

A

100mm F2.8 Macro (50mm F2.8 Macro) :

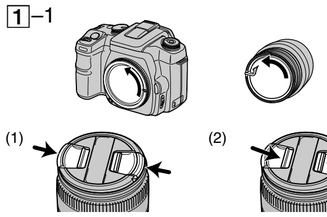


35mm F1.4 G:

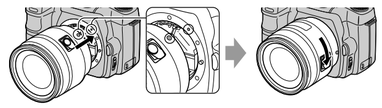


B

1–1



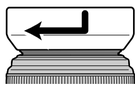
1–2



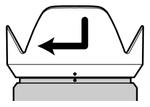
2

C

100mm F2.8 Macro:

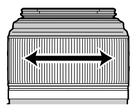


35mm F1.4 G:



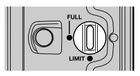
D

(1)



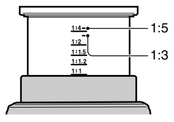
(2)

(3)

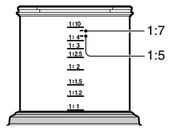


E

50mm F2.8 Macro:



100mm F2.8 Macro:



F

50mm F2.8 Macro:

m \ F	2,8	4	5,6	8	11	16	22	32
∞	∞ 28,0	∞ 20,1	∞ 14,3	∞ 10,1	∞ 7,16	∞ 5,08	∞ 3,61	∞ 2,57
2	2,14 1,88	2,20 1,83	2,29 1,77	2,45 1,69	2,70 1,59	3,17 1,47	4,22 1,32	7,96 1,16
0,4	0,404 0,396	0,405 0,395	0,407 0,393	0,410 0,390	0,415 0,386	0,422 0,381	0,431 0,373	0,446 0,364
0,27	0,271 0,269	0,272 0,268	0,273 0,268	0,274 0,266	0,275 0,265	0,277 0,263	0,281 0,260	0,285 0,257
0,23	0,231 0,229	0,231 0,229	0,232 0,228	0,232 0,228	0,233 0,227	0,235 0,226	0,237 0,224	0,239 0,222
0,21	0,211 0,209	0,211 0,209	0,211 0,209	0,212 0,208	0,212 0,208	0,213 0,207	0,215 0,205	0,217 0,204
0,203	0,204 0,202	0,204 0,202	0,204 0,202	0,205 0,202	0,205 0,201	0,206 0,200	0,207 0,199	0,209 0,198
0,200	0,201 0,200	0,201 0,200	0,201 0,200	0,201 0,200	0,201 0,200	0,201 0,199	0,202 0,199	0,202 0,198

100mm F2.8 Macro:

m \ F	2,8	4	5,6	8	11	16	22	32
∞	∞ 107	∞ 75,8	∞ 53,6	∞ 38,0	∞ 26,9	∞ 19,0	∞ 13,5	∞ 9,55
3	3,07 2,93	3,11 2,90	3,16 2,86	3,23 2,80	3,33 2,73	3,50 2,63	3,76 2,50	4,21 2,34
1	1,00 0,993	1,00 0,991	1,01 0,987	1,01 0,982	1,02 0,975	1,03 0,965	1,05 0,951	1,08 0,932
0,6	0,602 0,598	0,602 0,598	0,603 0,597	0,605 0,595	0,607 0,593	0,610 0,593	0,614 0,587	0,619 0,582
0,45	0,451 0,449	0,451 0,449	0,451 0,449	0,452 0,448	0,452 0,448	0,453 0,447	0,455 0,445	0,457 0,443
0,4	0,400 0,400	0,400 0,400	0,401 0,399	0,401 0,399	0,401 0,399	0,402 0,398	0,403 0,397	0,404 0,396
0,37	0,370 0,370	0,370 0,370	0,370 0,370	0,370 0,370	0,371 0,369	0,371 0,369	0,371 0,369	0,372 0,368
0,352	0,352 0,352	0,352 0,352	0,352 0,352	0,352 0,352	0,352 0,352	0,352 0,351	0,353 0,351	0,353 0,351

G

50mm F2.8 Macro:

a	+2	+1¾	+1½	+1¼	+1	+¾	+½	+¼	0
b	1,00X (1:1)	0,89X (1:1,13)	0,74X (1:1,36)	0,59X (1:1,68)	0,47X (1:2,15)	0,35X (1:2,9)	0,24X (1:4,2)	0,14X (1:7,2)	0,04X (1:22,6)
c	0,200	0,202	0,207	0,217	0,235	0,267	0,329	0,482	1,27 ∞m

100mm F2.8 Macro:

a	+2	+1¾	+1½	+1¼	+1	+¾	+½	+¼	0
b	1,00X (1:1)	0,93X (1:1,08)	0,81X (1:1,23)	0,64X (1:1,56)	0,49X (1:2,04)	0,36X (1:2,78)	0,19X (1:5,26)	0,077X (1:12,99)	0,025X (1:40)
c	0,352	0,355	0,363	0,385	0,420	0,481	0,678	1,47	4,06 ∞m

Français

Ce manuel est destiné à être utilisé pour plusieurs objectifs différents.

Cet objectif est conçu pour les appareils photo α Sony.

AVERTISSEMENT

Pour prévenir les risques d'électrocution ou d'incendie, n'exposez pas cet appareil à la pluie ou à la moisissure.

Ne regardez pas directement le soleil à travers le convertisseur.

Ceci peut causer des lésions visuelles ou entraîner la perte de la vue.

Gardez l'objectif hors de portée des enfants en bas âge.

Il peut présenter des risques d'accident ou de blessure.

Traitement des appareils électriques et électroniques en fin de vie (Applicable dans les pays de l'Union Européenne et aux autres pays européens disposant de systèmes de collecte sélective)

Ce symbole, apposé sur le produit ou sur son emballage, indique que ce produit ne doit pas être traité avec les déchets ménagers. Il doit être remis à un point de collecte approprié pour le recyclage des équipements électriques et électroniques. En s'assurant que ce produit est bien mis au rebut de manière appropriée, vous aiderez à prévenir les conséquences négatives potentielles pour l'environnement et la santé humaine. Le recyclage des matériaux aidera à préserver les ressources naturelles. Pour toute information supplémentaire au sujet du recyclage de ce produit, vous pouvez contacter votre municipalité, votre déchetterie ou le magasin où vous avez acheté le produit.

Pour les clients au Canada

Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

Remarques sur l'utilisation

- Ne laissez pas l'objectif en plein soleil. Si la lumière du soleil est réfléchie sur un objet situé à proximité, ceci risque de provoquer un incendie. Si toutefois vous devez laisser l'objectif en plein soleil, veillez à fixer le capuchon sur l'objectif.
- Veillez à ne pas soumettre l'objectif à un choc mécanique lorsque vous le fixez.
- Placez toujours le capuchon sur l'objectif avant de le ranger.
- Ne laissez pas l'objectif dans un endroit très humide pendant une période prolongée afin d'éviter la formation de moisissure.
- Après avoir fixé l'objectif, ne portez pas l'appareil photo par l'objectif.
- Ne touchez pas les contacts de l'objectif. Si de la saleté, etc., se trouve sur les contacts de l'objectif, cela risque de poser un problème ou d'empêcher la réception et l'envoi de signaux entre l'objectif et l'appareil photo, provoquant ainsi un dysfonctionnement.

Précaution concernant l'utilisation du flash

Dans le cas de certaines combinaisons objectif/flash, l'objectif peut partiellement bloquer la lumière du flash, ce qui génère une ombre en bas de l'image. Lorsque vous utilisez un flash intégré, veillez à retirer le pare-soleil et à prendre la photo à une distance d'au moins 1 m (3,3 pieds) du sujet.

Vignetage

Lorsque vous utilisez l'objectif, les coins de l'écran peuvent s'assombrir par rapport au centre. Pour réduire ce phénomène (appelé vignetage), l'ouverture doit être réglée à une valeur comprise entre 1 et 2 par rapport à la position de fermeture complète.

Condensation

Si votre objectif est déplacé directement d'un endroit froid à un endroit chaud, de la condensation risque de se former sur l'objectif. Pour éviter ce phénomène, placez l'objectif dans un sac plastique ou autre. Sortez l'objectif du sac lorsque la température de l'air à l'intérieur du sac a atteint la température ambiante.

Nettoyage de l'objectif

- Ne touchez pas directement la surface de l'objectif.
- Si l'objectif est sale, éliminez la poussière avec une soufflette et essuyez-le avec un chiffon doux et propre (le chiffon de nettoyage KK-CA (en option) est recommandé).
- N'utilisez aucun solvant organique, tel qu'un diluant ou de l'essence pour nettoyer l'objectif ou le cône de l'appareil.

A Noms des pièces

1…Bague de mise au point 2…Index de distance 3…Contacts de l'objectif 4…Echelle de profondeur de champ 5…Echelle de mise au point 6…Bouton de désactivation de la mise au point 7…Limiteur de plage de mise au point* 8…Repère de montage

* 50mm F2.8 Macro, 100mm F2.8 Macro uniquement

B Fixation/retrait de l'objectif

Fixation de l'objectif (Voir l'illustration B–1.)

1 Retirez les capuchons d'objectif situés à l'avant et l'arrière, ainsi que le capuchon de l'appareil photo.
- Vous pouvez fixer/détacher le capuchon avant de deux façons, (1) et (2). Lorsque vous fixez/détachez le capuchon d'objectif alors que le pare-soleil est en place, utilisez la méthode (2).

2 Alignez le repère orange situé sur la monture de l'objectif sur le repère orange de l'appareil (repère de montage), puis insérez l'objectif dans la monture de l'appareil et tournez-le dans le sens horaire jusqu'à ce qu'il se bloque.
- N'appuyez pas sur le bouton de déblocage de l'objectif de l'appareil lorsque vous fixez l'objectif.
- Ne fixez pas l'objectif de travers.

Retrait de l'objectif (Voir l'illustration B–2.)

Tout en appuyant et en maintenant enfoncé le bouton de déblocage de l'objectif sur l'appareil, tournez l'objectif dans le sens anti-horaire jusqu'à la butée, puis détachez l'objectif.

C Fixation du pare-soleil

Il est recommandé d'utiliser un pare-soleil afin de réduire la lumière parasite et d'assurer une qualité d'image maximale.

* L'objectif 50mm F2.8 Macro ne comprend pas de pare-soleil externe. Par sa conception même, la monture de l'objectif fonctionne comme un pare-soleil.

100mm F2.8 Macro:

Insérez le pare-soleil dans la monture située à l'extrémité de l'objectif et tournez-le dans le sens horaire jusqu'au déclic.

35mm F1.4 G:

Alignez la ligne rouge située sur le pare-soleil avec le point rouge de l' objectif. Tournez le pare-soleil dans le sens horaire jusqu' à ce que son point rouge se trouve en face du point rouge de l' objectif et qu' il émette un déclic de mise en place.

- Lorsque vous utilisez un flash intégré, veillez à retirer le pare-soleil afin d'éviter que la lumière du flash ne soit bloquée.
- Si un marquage (ligne rouge, point rouge, etc.) est présent, fixez le pare-soleil correctement. Sinon, le pare-soleil risque de perturber l'effet souhaité ou d'apparaître sur les images.
- Lorsque vous le rangez, retournez le pare-soleil et placez-le sur l'objectif à l'arrière.

D Mise au point

Lorsque vous utilisez la mise au point automatique, l'appareil photo fait la mise au point automatiquement au niveau de l'objectif.

Pour effectuer une mise au point manuelle, réglez votre appareil en mode de mise au point manuelle et tournez la bague de mise au point tout en regardant dans le viseur. Le signal de mise au point dans le viseur indique le degré actuel de mise au point.

- La bague de mise au point peut être tournée légèrement au-delà de l'infini afin d'obtenir une mise au point précise à diverses températures de fonctionnement. Ne tournez pas la bague de mise au point au maximum lorsque vous effectuez une mise au point manuelle, même sur l'infini. Regardez dans le viseur et réglez la mise au point avec précision.

Bouton de désactivation de la mise au point D–(2)

Lorsque vous appuyez sur le bouton de désactivation de la mise au point, la fonction de mise au point est désactivée temporairement et la mise au point est définie pour la prise de vue.

- Le fonctionnement du bouton de désactivation de la mise au point peut être modifié sur les appareils photos dotés de la fonction de personnalisation. Pour plus de détails, consultez les manuels de l' appareil photo.

Limiteur de plage de mise au point D–(3)

Pour une mise au point rapide, la plage de mise au point peut être limitée à une plage réduite ou élargie, selon la distance de votre sujet.

	Plage de mise au point réduite	Plage de mise au point élargie
50mm F2.8 Macro	20 - 27cm	30cm - ∞
100mm F2.8 Macro	35 - 54cm	59cm - ∞

Pour faire la mise au point sur des sujets très proches (voir le tableau ci-dessus), réglez la mise au point à un endroit situé à proximité du sujet, puis réglez le limiteur de plage de mise au point sur LIMIT. La plage de mise au point est limitée à une plage réduite. De même, pour effectuer des prises de vue de sujets très éloignés, réglez la mise au point à un endroit situé à proximité du sujet, puis réglez le limiteur de plage de mise au point sur LIMIT. La plage de mise au point est limitée à une plage élargie. Réglez le limiteur de plage de mise au point sur FULL pour utiliser la totalité de la plage de mise au point.

- Réglez le limiteur de plage de mise au point sur FULL lorsque vous effectuez une prise de vue d' un sujet situé entre les plages de mise au point proche et éloignée.

Echelle de profondeur de champ

La profondeur de champ est la zone de netteté située devant et derrière le sujet sur lequel est réglée la mise au point de l'appareil, ainsi que la zone située à la même distance que le sujet. La profondeur de champ dépend de la distance à laquelle se trouve le sujet, ainsi que de l'ouverture du diaphragme choisie. Elle est indiquée par les lignes situées sur l'échelle de profondeur de champ qui correspondent à l'ouverture du diaphragme.

Profondeur de champ de l' objectif macro (50mm F2.8 Macro, 100mm F2.8 Macro)

Consultez le tableau F concernant la profondeur de champ pour plus de détails à ce sujet.

- Le tableau F des profondeurs de champ et des échelles de profondeur de champ concerne les appareils photo 35 mm. Elle est réduite lorsque vous utilisez des appareils photos reflex numériques à un objectif avec un capteur d' image au format APS-C.

E Photographie en mode macro (50mm F2.8 Macro, 100mm F2.8 Macro)

Rapports de grossissement

L' échelle de grossissement se trouve sur la partie déployée de la monture d' objectif. La ligne sur l' échelle de grossissement sur laquelle le bord extérieur de la monture d' objectif se superpose correspond au rapport de grossissement (1:1 sur l' illustration E).

- Lorsque le grossissement augmente, l' appareil photo est plus sensible aux bougés. Utilisez un trépied pour stabiliser l' appareil photo lors d' une prise de vue.

Compensation de l' exposition (lors de l' utilisation d' un posemètre à main, etc.)

Plus le taux de grossissement augmente, plus la quantité de lumière atteignant le capteur d'image diminue. Cela est automatiquement compensé dans tous les modes d'exposition automatique ainsi qu'en mode d'exposition manuelle à condition que l'exposition soit réglée selon l'indice de mesure de l'appareil photo. Si votre appareil photo est réglé sur le mode d'exposition manuelle et que vous utilisez un posemètre à main ou si votre appareil photo est réglé en mode d'exposition manuelle et que vous utilisez la fonction de commande manuelle du flash disponible sur certains flash externes, reportez-vous au tableau G concernant les compensations d'exposition et réglez l'exposition correctement.

G Tableau des compensations d' exposition

a Correction de l' exposition
b Rapports de grossissement
c Distance

(par exemple lors du réglage du diaphragme, +2 signifie une ouverture de 2 incréments supplémentaires.)

Spécifications

Nom (Désignation du modèle)	Longueur focale équivalente au format 35 mm*1 (mm)	Elément en groupes de l'objectif	Angle de vue 1*2	Angle de vue 2*2	Mise au point minimale*3 (m (pieds))	Agrandissement maximum (X)	Valeur f minimale	Diamètre du filtre (mm)	Dimensions (diamètre maximum × hauteur) (mm (po))	Poids (g (on.))
50mm F2.8 Macro (SAL50M28)	75	6-7	47°	32°	0,2 (0,65)	1	f/32	55	Environ 71,5×60 (2 13/16×2 3/8)	Environ 295 (10 3/8)
100mm F2.8 Macro (SAL100M28)	150	8-8	24°	16°	0,35 (1,2)	1	f/32	55	Environ 75×98,5 (3×4)	Environ 505 (18)
35mm F1.4 G (SAL35F14G)	52,5	8-10	63°	44°	0,3 (1)	0,2	f/22	55	Environ 69×76 (2 3/4×3)	Environ 510 (18)

*1 Les valeur pour une longueur focale équivalente au format 35 mm sont basée sur des appareils photos reflex numériques à un objectif équipés d'un capteur d'image au format APS-C.

*2 La valeur pour un angle ex numériques à un objectif équipés d'un capteur d'image au format APS-C.

*3 La mise au point minimale est la distance la plus courte entre le capteur d'image et le sujet.

- Cet objectif dispose d'un encodeur de distance. L'encodeur de distance permet d'effectuer des mesures plus précises (ADI) en utilisant un flash pour l'ADI.
- Selon le mécanisme d'objectif, la longueur focale peut varier en fonction de la distance de prise de vue. La longueur focale suppose que l'objectif est réglé sur l'infini.

Articles inclus: Objectif (1), capuchon d'objectif avant (1), capuchon d'objectif arrière (1), pare-soleil*1 (1), etui de transport*2 (1), jeu de documents imprimés

*1 L'objectif 50mm F2.8 Macro ne comprend pas de pare-soleil.

*2 Les objectifs 50mm F2.8 Macro et 100mm F2.8 Macro ne comprennent pas d'étui de transport.

La conception et les spécifications peuvent être modifiées sans préavis.

α est une marque commerciale de Sony Corporation.

Español

Este manual es aplicable a distintos objetivos.

Este objetivo está diseñado para cámaras α de Sony.

ADVERTENCIA

Para reducir el riesgo de descargas eléctricas, no exponga la unidad a la lluvia ni a la humedad.

No mire directamente el sol a través de este objetivo.

De lo contrario, podría dañar sus ojos o causar una pérdida de su vista.

Mantenga el objetivo fuera del alcance de los niños.

Existe riesgo de sufrir daños o un accidente.

Tratamiento de los equipos eléctricos y electrónicos al final de su vida útil (aplicable en la Unión Europea y en países europeos con sistemas de recogida selectiva de residuos)

Este símbolo en el equipo o el embalaje indica que el presente producto no puede ser tratado como residuos domésticos normales, sino que debe entregarse en el correspondiente punto de recogida de equipos eléctricos y electrónicos. Al asegurarse de que este producto se desecha correctamente, Ud. ayuda a prevenir las consecuencias negativas para el medio ambiente y la salud humana que podrían derivarse de la incorrecta manipulación en el momento de deshacerse de este producto. El reciclaje de materiales ayuda a conservar los recursos naturales. Para recibir información detallada sobre el reciclaje de este producto, póngase en contacto con el ayuntamiento, el punto de recogida más cercano o el establecimiento donde ha adquirido el producto.

Notas sobre el uso

- No exponga el objetivo a la luz solar directa. Si enfoca la luz solar directa a un objeto cercano, puede provocar incendios. Si las circunstancias exigen dejar el objetivo expuesto a la luz solar directa, asegúrese de colocar la tapa del objetivo.
- Procure no exponer el objetivo a golpes mientras lo coloca.
- Coloque siempre las tapas del objetivo en el mismo en el momento de guardarlo.
- No guarde el objetivo en un lugar muy húmedo durante un largo período de tiempo para evitar la aparición de moho.
- Después de colocar el objetivo, no transporte la cámara sosteniendo el objetivo.
- No toque los contactos del objetivo. Si éstos se ensucian, es posible que ello interfiera o impida el envío y la recepción de señales entre el objetivo y la cámara, lo que podría ocasionar un fallo en el funcionamiento.

Precaución en el uso del flash

Con algunas combinaciones de objetivo y flash, el objetivo puede bloquear parcialmente la luz del flash, lo que podría provocar una sombra en la parte inferior de la imagen. Al usar una cámara con flash incorporado, asegúrese de extraer el parasol y tomar fotografías desde como mínimo 1 m de distancia desde el motivo.

Viñeteado

Si utiliza el objetivo, las esquinas de la pantalla se vuelven más oscuras que el centro. Para reducir este fenómeno (llamado viñeteado), cierre la abertura de 1 a 2 puntos.

Condensación

Si el objetivo se traslada directamente de un lugar frío a uno cálido, es posible que aparezca condensación en el mismo. Para evitarlo, coloque el objetivo en una bolsa de plástico o similar. Cuando la temperatura del interior de la bolsa alcance la temperatura ambiente, extraiga el objetivo.

Limpieza del objetivo

- No toque la superficie del objetivo directamente.
- Si el objetivo se ensucia, utilice un soplador para eliminar el polvo del objetivo y límpielo con un paño suave y limpio (se recomienda el paño de limpieza KK-CA opcional).
- No utilice disolventes orgánicos como diluyentes o bencina para limpiar el objetivo o el cono de la cámara.

A Nombres de las piezas

1…Anillo de enfoque 2…Índice de distancia 3…Contactos del objetivo 4…Escala de profundidad de campo 5…Escala de distancia 6…Botón mantener-enfoque 7…Limitador del rango de enfoque* 8…Índice de montaje

* Sólo los modelos 50mm F2.8 Macro y 100mm F2.8 Macro

B Colocación/extracción del objetivo

Para colocar el objetivo (consulte la ilustración B–1.)

1 Extraiga las tapas frontal y posterior del objetivo y la tapa del cuerpo de la cámara.
- Puede colocar o extraer la tapa frontal del objetivo de dos modos, (1) y (2). Cuando coloque o extraiga la tapa del objetivo con el parasol colocado, utilice el método (2).

2 Alinee el índice naranja del tambor del objetivo con el índice naranja de la cámara (índice de montaje) y, a continuación, inserte el objetivo en la montura de la cámara y gírelo hacia la derecha hasta que quede encajado.
- No pulse el botón de liberación del objetivo de la cámara cuando monte el objetivo.
- No monte el objetivo inclinado.

Para extraer el objetivo (consulte la ilustración B–2.)

Gire el objetivo hacia la izquierda hasta que se detenga mientras mantiene el botón de liberación del objetivo pulsado y, a continuación, extráigalo.

C Colocación del parasol

Es recomendable utilizar un parasol para reducir los reflejos y garantizar la máxima calidad de imagen.

* El modelo 50mm F2.8 Macro no incluye una cubierta de objetivo externa. El tambor del objetivo ha sido diseñado para funcionar también como cubierta del objetivo.

100mm F2.8 Macro:

Inserte el parasol en la montura del extremo del tambor del objetivo y gire el parasol hacia la derecha hasta que haga clic.

35mm F1.4 G:

Alinee la línea roja de la cubierta del objetivo con el punto rojo del objetivo. Gire la cubierta en el sentido de las agujas del reloj hasta que el punto rojo de la misma coincida con el punto rojo del objetivo y encaje correctamente.

- Cuando utilice una cámara con flash incorporado, asegúrese de extraer el parasol para evitar el bloqueo de la luz del flash.
- Si existe una marca (línea roja, punto rojo, etc.), fije la cubierta del objetivo correctamente. Si no, es posible que la cubierta impida el efecto deseado o puede que aparezca en las fotografías.
- Cuando la guarde, gire el parasol y colóquelo al revés en el objetivo.

D Enfoque

Cuando utilice el enfoque automático, la cámara enfocará el objetivo automáticamente.

Cuando enfoque manualmente, ajuste la cámara en el modo de enfoque manual y gire el anillo de enfoque mientras mira a través del visor. La señal de enfoque del visor indica el grado actual de enfoque.

- El anillo de enfoque puede girarse ligeramente hasta el infinito para proporcionar un enfoque adecuado en diferentes temperaturas de funcionamiento. No gire el anillo de enfoque por completo hasta el final cuando enfoque manualmente, incluso al infinito. Mire a través del visor y ajuste el enfoque con precisión.

Botón mantener-enfoque D–(2)

Mientras el botón mantener-enfoque esté pulsado, la función de enfoque automático se suspenderá y el enfoque se fijará para tomar fotografías.

- Es posible cambiar la función del botón mantener-enfoque de las cámaras que permiten la personalización de funciones. Consulte el manual de instrucciones de la cámara para obtener más información.

Limitador del rango de enfoque D–(3)

Para enfocar rápidamente, es posible limitar el rango de enfoque a cercano o lejano, en función de la distancia del objeto.

	Rango de enfoque cercano	Rango de enfoque lejano
50mm F2.8 Macro	20 - 27cm	30cm - ∞
100mm F2.8 Macro	35 - 54cm	59cm - ∞

Para enfocar objetos cercanos, (consulte la tabla anterior), ajuste el enfoque hacia el objeto y ajuste el limitador del rango de enfoque en LIMIT; el rango de enfoque quedará limitado al enfoque cercano. Igualmente, cuando tome imágenes de objetos lejanos, (consulte la tabla anterior), ajuste el enfoque hacia el objeto y ajuste el limitador del rango de enfoque en LIMIT; el rango de enfoque quedará limitado al enfoque lejano. Ajuste el limitador del rango de enfoque en FULL para activar el rango de enfoque completo.

- Ajuste el limitador del rango de enfoque en FULL cuando tome imágenes de un objeto que se encuentre entre los rangos cercano y lejano de enfoque.

Escala de profundidad de campo

Cuando se ajusta el enfoque a un motivo, todo lo que se encuentre a la misma distancia aparecerá nítido y lo que esté dentro de un rango anterior o posterior al motivo también aparecerá enfocado. Este efecto se denomina profundidad de campo. La profundidad de campo depende de la distancia del motivo y la abertura seleccionadas y se indica con las líneas de la escala de profundidad de campo correspondientes a la abertura.

Profundidad de campo del objetivo de macro (50mm F2.8 Macro, 100mm F2.8 Macro)

Consulte la tabla F de profundidad de campo para obtener información acerca de la profundidad de campo.

- La escala de profundidad de campo y la tabla F de profundidad de campo son para cámaras con formato de 35 mm La profundidad de campo es menor si utiliza cámaras réflex digitales de objetivo único equipadas con un sensor de imágenes de tamaño APS-C.

E Fotografía macro (50mm F2.8 Macro, 100mm F2.8 Macro)

Proporción de ampliación

La escala de ampliación se encuentra en la sección de extensión del tambor del objetivo. El borde del tambor del objetivo externo se superpone a la línea de la escala de ampliación, la cual indica la proporción de ampliación actual (1:1 en la ilustración E).

- Cuanto más se aumente la ampliación, la cámara será más vulnerable a las sacudidas. Utilice un trípode para estabilizar la cámara durante la toma de imágenes.

Compensación de la exposición (cuando se utilice un medidor de exposición portátil, etc.)

Según se incrementa la ampliación, disminuye la cantidad de luz que llega al sensor de imagen. Se compensa automáticamente en todos los modos de exposición automática o en el modo de exposición manual siempre y cuando la exposición se ajuste en función del índice del medidor de la cámara. Si utiliza un medidor de exposición portátil y la cámara está ajustada en el modo de exposición manual, o si utiliza la función de control manual de flash disponible en algunas unidades externas de flash y la cámara está ajustada en el modo de exposición manual, consulte la tabla G de compensación de exposición y ajuste la exposición según corresponda.

G Tabla de compensación de la exposición

a Corrección de la exposición
b Proporción de ampliación
c Distancia

(Por ejemplo, cuando se realice el ajuste por la apertura, +2 significa un incremento de 2 puntos en la apertura).

Especificaciones

Nombre (Nombre del modelo)	Distancia focal*1 (mm) equivalente al formato de 35 mm	Elementos y grupos del objetivo	Ángulo de visión 1*2	Ángulo de visión 2*2	Enfoque mínimo*3 (m)	Ampliación máxima (X)	F-stop mínimo	Diámetro del filtro (mm)	Dimensiones (diámetro máximo × altura) (mm)	Peso (g)
50mm F2.8 Macro (SAL50M28)	75	6-7	47°	32°	0,2	1	f/32	55	Aprox. 71,5×60	Aprox. 295
100mm F2.8 Macro (SAL100M28)	150	8-8	24°	16°	0,35	1	f/32	55	Aprox. 75×98,5	Aprox. 505
35mm F1.4 G (SAL35F14G)	52,5	8-10	63°	44°	0,3	0,2	f/22	55	Aprox. 69×76	Aprox. 510

*1 Los valor de la distancia focal equivalente al formato de 35 mm se basa en cámaras réflex digitales de un solo objetivo equipadas con un sensor de imágenes de tamaño APS-C.

*2 El valor del ángulo de visión 1 se basa en las cámaras de formato de 35 mm y el del ángulo de visión 2, en las cámaras réflex digitales de objetivo único equipadas con sensor de imágenes de tamaño APS-C.

*3 El enfoque mínimo es la distancia más corta desde el sensor de imágenes al motivo.

- Este objetivo está equipado con un codificador de distancia. El codificador de distancia permite una medición más exacta (ADI) a través de un flash para ADI.
- En función del mecanismo del objetivo, es posible que la distancia focal varíe si la distancia de toma de imagen también lo hace. La distancia focal asume que el objetivo está enfocado al infinito.

Elementos incluidos: Objetivo (1), tapa frontal del objetivo (1), tapa posterior del objetivo (1), parasol*1 (1), funda de transporte*2 (1), juego de documentación impresa

*1 En el modelo 50mm F2.8 Macro, no se incluye la cubierta del objetivo.

*2 En los modelos 50mm F2.8 Macro y 100mm F2.8 Macro, no se incluye la funda de transporte.

El diseño y las especificaciones están sujetos a cambio sin previo aviso.

α es una marca comercial de Sony Corporation.